

令和8年度

豊田市立飯野小学校

夏休みのしおり



4年 ()

令和8年度

夏休みのくらし

いよいよ夏休みです。4月からどんなことをがんばりましたか。
9月からよいスタートができるように、楽しく、有意義な夏休みに
しましょう。

★★★★★★★★

次のことを家族で話し合しましょう★★★★★★★★

1. くらしについて

(1) 規則正しい生活

チェック	チェックリスト
	日課表（計画表）を作り、計画的に生活、学習をしましょう。 (学校がある日と同じ時間に寝たり起きたりすると、生活リズムが守られます)
	午前中の過ごしやすいつきに学習やお手伝いをしましょう。 (午前10時までは、友だちを誘わないようにしましょう)
	家族の一員としての仕事（手伝い）を決め、休み中、続けましょう。 ⇒ばく・わたしがやる仕事は()です。
	家族との時間を大切にしたり、地域の活動や行事に参加したりするなど、夏休みにしかできないこ とに積極的に取り組みましょう。
	メディアについての約束事を家族と決めて、ここに書きましょう。 (LINEやメール等でメッセージを送るときは、相手の気持ちを考えて送るようにしようなど)



(2) 外出

チェック	チェックリスト
	家の人に、【①行き先②やること③帰る時間④友だちの名前】を伝えてから外出しましょう。
	遠くへ行くとき、買い物をするとき、見学などをするときには、お家の人とよく相談をして、計画を立ててから行くようにしましょう。
	お金の使い方を考えましょう。 (むだづかいをしたり、友だちにおごったり、お金の貸し借りをしたりしません)
	友だちのお家に遊びに行ったときは、きちんとあいさつをして、迷惑をかけないようにしましょう。 (大人がいないときは、勝手に家に入りません)
	ゲームセンター、カラオケボックス、ボウリング場、映画館、ショッピングモールやテーマパークなどには子どもだけで行かないようにしましょう。
	人気のないさびしいところでは遊ばないようにしましょう。
	暗くならないうちに帰るようにしましょう。(お家の人と決めた時間を守りましょう)
	知らない人の誘いに乗らないようにしましょう。もし、被害にあったり、あいさうになったりしたときは、大きな声で助けを呼び、近くの民家やお店などにかけこんでください。また、お家に帰ったら必ずお家の人に相談・報告をし、学校と警察に連絡してください。



夏休みの緊急連絡先

豊田市立飯野小学校

Tel 76-2504

※不審者情報等は、豊田警察署
(Tel 35-0110)へ直接連絡
をお願いします。

2. 安全について

(1) 交通安全

チェック	チェックリスト
	交差点や広い道への飛び出しはしません。
	自転車に乗るときはヘルメットをかぶります。
	自転車の二人乗りはしません。
	横断歩道や歩道橋は自転車を引いて渡ります。
	横断歩道では手をあげて渡ります。
	道路では遊びません。 ※道路交通法により、道路でのボール遊び、スケートボードやローラースケート(キックボード、リップスティック)等の使用、寝そべり、座り込み等は禁止されています。
	その他、交通のルールやマナーを守って事故やけがのない生活をしましょう。



(2) 安全な生活

チェック	チェックリスト
	入ってはいけない場所、人に迷惑がかかる場所、危険な場所での遊びはしません。 (田、畑、池、川、用水、線路、資材置き場、駐車場、空き家など)
	公園などで遊ぶときは、公共のマナーを守りましょう。
	火遊びは絶対にしません。(花火は大人としましょう)
	子どもたちだけで海や川に行きません。(大人と行くときも注意しましょう)
	万引き、人にお金や物を要求することなどはしません。 (友だちに物をもらったり、おごってもらったり、ゲームの貸し借りをしたりしません)
	子どもだけで留守番するときは、むやみに家の鍵を開けません。
	エアガンなど、危険なおもちゃで遊びません。
	お酒やタバコ、シンナー、薬物の乱用は絶対にしません。
	出会い系やそれに近いサイトへのアクセスやアプリの使用、掲示板などへの書き込みは絶対にしません。
	知らない人からの連絡には対応せず、お家の人に相談をしましょう。また、ネット上で知り合った人と連絡を取り合ったり、直接会ったりしません。

(3) 健康な生活

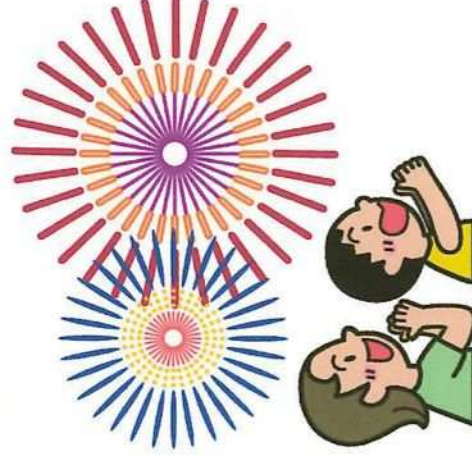
チェック	チェックリスト
	アイスクリーム、ジュースなど冷たいものをとりすぎないようにしましょう。
	熱中症にならないように、水分をしっかりと取り、外出するときは帽子をかぶりましょう。
	虫歯、視力、耳、眼など治療の動機をもらった人は、夏休み中に治療しましょう。
	積極的に身体を動かすようにしましょう。(お手伝いをする など)
	早寝早起きを心がけ、規則正しいリズムで生活しよう。
	学習やゲームの際に“姿勢”を意識して、取り組むようにしましょう。
	ゲームのやり過ぎ、テレビやタブレットなどのメディアの見過ぎには注意しましょう。



◎夏休みの宿題 チャレンジカード

名前()

宿題	せつめい	色ぬり																								
		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
①夏スキル	○1日2ページはやりましょう。	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
②読書感想文・生活作文・科学研究	○読書感想文・・・原こう用紙3枚。 ○生活作文・・・原こう用紙4～6枚。 ○科学研究・・・模造紙にまとめる。 (8月17日、18日に学校へ持参します)	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71				
③デジタルドリル「キュービナ」	○学習用タブレットを使います。国語と算数があります。	作文		算数																						



◎自由かだい (やってみたい人はチャレンジしよう)

○ポスター	○赤い羽根、JA、交通安全など (8月17日、18日に学校へ持参します)	ポスター
○習字	○赤い羽根、JA、交通安全など (8月17日、18日に学校へ持参します)	習字



夏休みに科学探究をやってみよう



1 科学探究とは

科学探究は、『自由探究』ではありません。科学的なテーマにそって実験・観察などの研究活動を進め、それをまとめます。探究は、かならず自分で観察・実験をします。ネットや本で調べただけのものは、科学探究ではありません。

長い夏休みを使って、気になっていることや不思議なことについて研究してみませんか？

2 科学探究のすすめ方

1

テーマを決める

何を調べたいか、どんな観察・実験をするか決める

2

仮説を立てる

どうなるだろう？もしかしてこうなるんじゃないかなと予想する



3

研究計画を立てる

① 予定を決める

何日間かけて調べて、何日間でまとめるか決める

② 調べ方を考える

どんなものを使ってどんな事を調べるか考える

4

材料や器具を準備する

☆あるといいもの☆

デジカメ・むしめがね・じょうぎ・はかり
ストップウォッチ・ぶんどき など

5

実験・観察を行い、結果を正確に記録する



結果の種類	記録のしかた
見てわかるもの (色や形・大きさの変化)	○写真をとる ○スケッチをする ○値 (cm, kg, L など) で記録し、表やグラフにする
さわってわかるもの	○さわったかんじをメモに書く ○温度を調べ表やグラフにする ○写真をとる
聞いてわかるもの	○音の大きさや高さをメモに書く ○値 (dB, Hz) を調べられたら、記録する
においでわかるもの	○においをかいでメモする ※においをかいではいけないものもあるので 注意!!
味でわかるもの	○甘い・辛い・苦い・すっぱいなど味をメモする ※食べはいけないものには 注意!!

6

実験をくり返す

1回だけでは、たまたま出た結果かもしれないので3回くらいやるとよい

7

考察をする

結果からわかったことや、ふしぎだと思った事、もっと調べてみたい事を考える

8

さらに実験・観察をする

考察からでた疑問について、さらに実験・観察を行い、正確に記録をとる

野菜がいっぱい うちの畑

～水が根までとどく土づくり～

〇〇小〇年 〇〇 〇〇

<はじめに>

ばくのお手伝いの一つに畑の水やりがある。毎朝、畑に水やりをする。でも、今年は畑の野菜がほとんどかれてしまった。原因は何か？ まず土から調べることにした。

<うちの畑の土について>

水やりしながら見ていると、低い所には水がたまっている。うねの高い所にうえてある野菜の根まで、水がしみているのだろうか？

学校・学年・名前
を書く

実験1

うちの畑の土と学校の花だんの土

方法 同じように水をかけ、たまった水が何秒でぬけるか？ しみた水の様子を観た。

うちの畑の土

地表に水が40秒間たまる。地表数mmがぬれ、かべがぬれにしみていく。

学校の花だんの土

地表に水が1分40秒たまる。地表8cmまでが全体にぬれる。

実験1と実験2の結論

うちの土の欠点は…

●水がしみるのに大量の水と時間がかかる。

●水が土のたまると、根がいたみやすい。

理想の土とは

●土全体に水がすぐにしみていく → 地表にたまった水の深さ・しみにむ時間

●土の中に水が溜まらないこと → ぬけた水の量

実験3

理想の土を見つけよう

方法 5種類の土で調べてみた

	水深	時間	ぬけた水の量	様子
田の土	8 cm	12秒経過後 5.5 cm残った	115 ml	・下へはなかなか水が出てこない。 ・全体にしみた。
砂	9 cm	2時間2分	790 ml	・下へはなかなか水が出てこない。 ・全体にしみた
赤玉土	0 cm	/	790 ml	・水をそそいだときに、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。
かぬま土	0 cm	/	720 ml	・地表にたまるらず、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。
赤玉土	0 cm	/	830 ml	・地表にたまるらず、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。

結果

理想の土とは

土全体に水がしみこみ、地表に水がたまらない方がよい

さらに

ぬけた水の量が多い方が、水はけがよく 根にやさしい

地表の水の深さが0 cm → はいよう土 かぬま土 赤玉土
ぬけた水の量が多いもの → ① 赤玉土 ② はいよう土 ③ かぬま土

はった写真や図の
裏にも名前を書く

結果

	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
畑	8.5 cm	19分 15秒	630 ml	かべがわから水が通りぬけ、はるとかたかった。
花だん	8.5 cm	48分 10秒	640 ml	水が全体にしみて、はっともかたくなかった。

実験4

畑の土と理想の土をまぜてみよう

方法 理想の土：畑の土＝5はい：5はいで調べた

土のしゅるい	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
はいよう土 +畑の土	7 cm	1分 31秒	675 ml	・全体に水がしみた。 ・土がもっともやわらかい。
赤玉土 +畑の土	2 cm	51秒	730 ml	・外から見ると半分ぬれた。 ・はるとかた。
かぬま土 +畑の土	8.5 cm	7分 13秒	720 ml	・全体に水がしみた。 ・赤玉土よりやわらかい。

実験5

畑の土と理想の土をまぜてみよう

方法 理想の土：畑の土＝8はい：2はいで調べた

土のしゅるい	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
はいよう土 +畑の土	7 cm	1分 31秒	675 ml	・全体に水がしみた。 ・土がもっともやわらかい。
赤玉土 +畑の土	2 cm	51秒	730 ml	・外から見ると半分ぬれた。 ・はるとかた。
かぬま土 +畑の土	8.5 cm	7分 13秒	720 ml	・全体に水がしみた。 ・赤玉土よりやわらかい。

実験4と実験5の結論

畑の土にまぜるなら赤玉土がよい。しかし、赤玉土のつぶのすきまに畑の土が入りこんで、しみこみにくい。これでは、水がしみこまず、地表を流れてしまう。

<まとめ>

うちの畑の土で野菜を育てるための土

① 理想の土を多くまぜるとよい

② 赤玉土が一層理想の土に近い

(おまけから) 水はちよっとずつ何回かに

<出典の書き方>

本やインターネットで調べたことをのせるときには、
著者名、書名、出版社名
出版年、該当ページ、URL
などをかならず
書いてください。

おまけの実験

はいよう土と赤玉土をまぜてみよう

方法	はいよう土:赤玉土を2はい:8はい、5はい:5はい、8はい:2はいで調べた				
結果					
はいよう土:赤玉土	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子	
2:8	5.5 cm	1分 34秒	810 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がやわらかい。	
5:5	4.5 cm	2分 12秒	740 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がもっともやわらかい。	
8:2	6.5 cm	21分 55秒	810 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がかたい。	

おまけの実験

しゃ面に200 mlの水を

方法	しゃ面に200 mlの水を	出版年、該当ページ、URL
結果		などをかならず書いてください。
200 mlを一気に		90 ml
50 mlを4回に分けて		しゃ面の土の上から
25 mlを8回に分けて		45 ml
		深いところまで水がしみてきた

4 提出について

遅れる場合は、担任の先生に相談してください。

提出日：8月17日(月)
8月18日(火)

夏休み自由応募 作品募集

みんなの作品を楽しみにしています！

番号	作品名	内 容	説 明	対象	校内 審査	主催者
1	文・詩集「ひまわり」	「自分やまわりの生活を見つめよう」をテーマに生活文か詩を書く。	○生活文 1年…原稿用紙(400字詰め)3枚程度 2・3年…原稿用紙(400字詰め)4枚程度 4～6年…原稿用紙(400字詰め)6枚程度 ○詩 (詳しくは各学年の夏のしおりを参照) ※参加賞なし	全校	あり	豊田市 教育委員会 国語部会
2	読書感想文	読書の感動を文章で表現する。	○対象図書… 課題図書 自由図書 ○1・2年生…800字(原稿用紙400字詰め2枚)以内 3～6年生…1200字(原稿用紙400字詰め3枚)以内 ※参加賞なし	全校	あり	豊田市 教育委員会 図書部会
3	科学研究	身近なことで、興味をもったことについて観察や実験をして調べて、1枚の模造紙にまとめる。	①まとめる紙(かみ)はB紙(模造紙)とする。 マス目はあってもなくてもどちらでもよい。 ②研究(けんきゅう)をまとめる文字数制限はないが1枚以内におさめる。 (詳しくは別紙の募集要項を参照) ※参加賞なし	全校	あり	豊田市 教育委員会 理科部会
4	図書館を使った調べる学習コンクール	学校や地域の図書館を使って、身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどについて調べ、まとめる。	○テーマは自由 ○作品サイズ B4サイズまで(八つ切りサイズ也可) ○ページ数 1ページ以上50ページ以内 (表紙・目次・参考・引用文献一覧はページ数に含まない)	全校	なし	豊田市 中央図書館 教育委員会
5	水道・下水道ポスター	①下水道の役割・仕組み・使い方・環境の向上等の下水道に関する内容又は②水環境一般のどちらか	①4つ切り画用紙(縦・横自由) ②一人1点 ③入れる文字は自由。ただし「水道・下水道」に関する文字を入れる。 ④応募票をポスター裏面左下に貼る。 ふりがなを忘れないように。 ⑤著作権その第三者の権利を侵害しない作品に限る。生成AIによって制作したものは応募できない。	4～6年	なし	豊田市
6	豊田市交通安全(ポスター)	①とまってくれてありがとう運動(歩行者向け) ②子ども・高齢者向け ③自転車向け ④ドライバー向け ⑤交通安全全館(①～④以外)	①4つ切り画用紙 ②応募票を作品裏にはがれないように貼り付ける ③豊対小学校区交推協の交通安全ポスターの応募を兼ねてます。	全校	なし	豊田市交通安全 市民会議
7	豊田市交通安全(標語)	①とまってくれてありがとう運動(歩行者向け) ②子ども・高齢者向け ③自転車向け ④ドライバー向け ⑤交通安全全館(①～④以外)	標語 ①はがき大の大きさ ②応募票を作品裏にはがれないように貼り付ける	全校	なし	豊田市交通安全 市民会議
8	豊田市交通安全(交通事故体験文)	交通安全への思いや、交通事故防止のために日頃から実践していること、交通事故の体験など	①400字詰め原稿用紙4枚以内(題名・氏名含む) ②応募票を原稿用紙の最後の裏にはがれないように貼り付ける	全校	なし	豊田市交通安全 市民会議
9	わたしの好きな農作物 図画コンクール	好きな農作物や農作業風景など農業を題材とする	①四つ切り画用紙 ②応募票を作品裏面右下に貼る ③スローガンや標語など文字を入れない	全校	あり	あいち豊田農業 協同組合
10	J A 共済 「交通安全ポスター」	交通安全を訴えるもの(子供、歩行者、運転者向け)	①4つ切り画用紙 ②画材は自由 ③裏面に学校名、学年、氏名を書く	全校	あり	豊田協同 組合
11	J A 共済 「書道」(半紙)	半紙 1年 なえ 2年 きぼう 3年 いぬかり 4年 信念 5年 幸せの輪 6年 将来の夢	①学年、名前を左に書く(1・2年生のみ、漢数字、漢字、ひらがな いずれでも可。ただしアラビア数字不可。学校名も書かない) ②校内選出された作品に応募票を添す ※半紙(縦約33cm×横約24cm)	全校	あり	豊田協同 組合
12	赤い羽根 作品コンクール (ポスター)	たすけあい、赤い羽根、共同募金などの意味を含んだもの。	①4つ切り画用紙 ②裏面右下に応募票を貼付	全校	あり	豊田市共同募金 委員会
13	赤い羽根 作品コンクール (習字)	3・4年 ぼさん、赤いはね、たすけあい 5・6年 共同募金、赤い羽根、思いやり	①書道用半紙を使う ②縦書き ③表面に学年、氏名を書く(校名は書かない) ④裏面右下に応募票を貼付	3～6年	あり	豊田市共同募金 委員会

<補足>

- 1 校内選抜ありと書かれた募集は、出品数が限られているので校内審査を行います。
- 2 校外へ出品した作品は、返却不可です。
- 3 作品の裏面には、応募作品の番号と応募票を貼ってください。
- 4 入賞者は、氏名が公表されます。

第70回 令和8年度 JA共済小・中学生 書道コンクール募集要項



主催： あいち豊田 農業協同組合
全国共済農業協同組合連合会愛知県本部
後援： 愛知県・愛知県教育委員会
中日新聞社・NHK名古屋放送局
CBCラジオ・東海ラジオ放送
テレビ愛知・毎日新聞社 中部本社
日本農業新聞・愛知県農業協同組合中央会

農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

1. 趣 旨

JA共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代をになう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を開催します。

本年度もさらに広く募集し、一層の充実をはかりたいと思いますので皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

2. 応募資格および応募点数

農業協同組合(以下「JA」という。)の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部(以下「小・中学校」という。)に在籍する児童・生徒とし、応募点数は1人につき半紙の部・条幅の部各1点までとします。なお、運営上、地域によってはご参加いただけない場合があります。

3. 応募方法

小・中学校からJAを経て、全国共済農業協同組合連合会愛知県本部(「JA共済連愛知」)宛に応募することとします。なお、個人や書道教室からの直接のご応募はできません。

(1)応募作品：参加する小・中学校は児童・生徒から提出された全作品のうちから、学年ごとに半紙・条幅それぞれ優秀作品1点を選定し、所定の名札を貼りつけ、JAに提出してください。

(2)応募者名簿：小・中学校は所定の応募者名簿に優秀作品者の氏名を記載し、作品とともにJAに提出してください。なお、一般作品(優秀作品以外)については、点数のみ記載報告してください。(一般作品についても参加賞の対象となります。)

※入賞された場合、応募者名簿・名札に記載された漢字氏名にて賞状を作成しますので、記入誤りがないようご注意ください。

※所定の応募者名簿・名札は参加学校へ配付します。

4. 課 題

区 分	半 紙 の 部	条 幅 の 部
小学生	第1学年 な え	れ き し
	第2学年 き ぼ う	は つ が
	第3学年 い ね か り	道 し る べ
	第4学年 信 念	種 ま く 時
	第5学年 幸 せ の 輪	伝 統 の 美
	第6学年 将 来 の 姿	地 域 の 未 来

区 分		半紙の部	条幅の部
中 学 生	第1学年	文 化 遺 産	命 育 む 農 業
	第2学年	地 域 貢 献	柔 軟 な 思 考
	第3学年	雲 外 蒼 天	豊 穡 の 喜 び

5. 作品の応募基準

(1)規 格

ア.用 紙 ・半紙の部：半紙(タテ約33cm×ヨコ約24cm)

・条幅の部：画仙紙半切(タテ約136cm×ヨコ約35cm)

※一般的に使用されるものと異なるサイズの紙は使用しないでください。

※地域によって多少サイズは異なります。(上記サイズより長短3cm程度までは可とします。)

※表装・裏打ち・押印等はしないでください。

イ.書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。

ウ.字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

(2)学年・氏名の記入方法

作品への学年・氏名の記入は次のとおりとします。

ア.小学校第1学年および第2学年は、学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな(カタカナも可)」いずれでもかまいません。ただし、アラビア数字は使用しないでください。

イ.小学校第3学年以上は原則として、学年は「漢数字」、氏名は「漢字」としますが、難しい漢字もありますので、氏名が「ひらがな」でもかまいません。

※義務教育学校等の学年表記については学校の考え方に準じ、「七年、八年、九年」の記載も可能とします。

正しい書き方		誤った書き方(審査の対象外となります)			
図例1	図例2	図例3	図例4	図例5	図例6
		学年・氏名のないもの	小・中学校の別を記入したもの	学校名を記入したもの	学年・氏名の順を誤って記入したもの

(注) 半紙3文字課題の場合の文字配列は、上記「正しい書き方」図例2に示してあるとおりとし、その場合の学年・氏名の配置は、図例1、2どちらでも可とします。

(注) 学校名などは記入しないでください。

(3) 名札の様式

所定の名札に学校名、学年、氏名、フリガナを下記〈例〉のとおり明記し、作品の左下に必ず貼りつけてください。なお、名札が貼られていない場合、審査対象外としますのでご了承ください。

〈例〉

(作 品)	
県 名	愛 知 県
フリガナ	〇〇〇リツ 〇〇〇ガッコウ
学 校 名	〇〇〇市・町・村立 〇〇〇学校
学 年	〇 年
フリガナ	キョウ サイ タ ロウ
氏 名	共 済 太 郎
J A 名	〇〇〇農業協同組合

12cm

8cm

●半紙作品の場合

(作 品)

名札

●条幅作品の場合

(作 品)

名札

※名前の誤りが多く見受けられますので、十分確認のうえ、楷書で正確に記入してください。

6. 締切期日

令和8年9月4日(金)までにJAに提出してください。

※運営上、地域によっては別途提出の締切が設けられている場合があります。

7. 審 査

県コンクールの審査は、審査会(創玄書道会副理事長・毎日書道会理事 加藤 裕氏、日展会員・中部日本書道会理事 川合玄鳳氏、愛知県、愛知県教育委員会ならびに各後援団体等で構成)において行います。

なお、審査にあたっては次のことに重点をおくものとします。

- ①規模雄大にして普遍妥当性なもの。
- ②習熟した穏健なもの。
- ③氏名も審査の対象となります。

8. 賞

(1) 県コンクール

次の各賞を授与します。

①金 賞〔賞状と副賞〕

半紙の部：13点(小学校低学年3点・小学校中学年3点・小学校高学年3点・中学生4点)

条幅の部：13点(小学校低学年3点・小学校中学年3点・小学校高学年3点・中学生4点)

なお、金賞作品については次の各賞をもって授与します。

- 愛知県知事賞(各2点)
- 愛知県教育委員会賞(各1点)
- 中日新聞社賞(各1点)
- NHK名古屋放送局局長賞(各1点)
- CBCラジオ賞(各1点)
- 東海ラジオ放送賞(各1点)
- テレビ愛知賞(各1点)
- 毎日新聞社賞(各1点)
- 日本農業新聞賞(各1点)
- 愛知県農業協同組合中央会会長賞(各1点)
- 全国共済農業協同組合連合会愛知県本部運営委員会会長賞(各2点)

②銀 賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:18点(各学年2点)
条幅の部:18点(各学年2点)

③銅 賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:27点(各学年3点)
条幅の部:27点(各学年3点)

④佳 作〔賞状と副賞〕

半紙の部:若干点
条幅の部:若干点

⑤参加賞

応募者全員に参加賞を贈呈します。

(2)全国コンクール

①全国コンクールへの参加作品

県コンクールの金賞作品のうち、特に優れた作品9点(各学年1点)を選出し、全国コンクールへの参加作品とします。

②審査・賞

全国コンクールでは審査会(審査員:日本芸術院会員・日展理事 高木聖雨氏、日展名誉会員・大東文化大学名誉教授 新井光風氏、日展理事・京都教育大学名誉教授 真神巍堂氏、日本芸術院会員・日展理事 星 弘道氏、東京学芸大学名誉教授 長野秀章氏、東京学芸大学教授 加藤泰弘氏、文部科学省、その他)において次の各賞を選定・授与します。

○農林水産大臣賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点
条幅の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○文部科学大臣賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点
条幅の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○審査員特別賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:小学生1点・中学生1点
条幅の部:小学生1点・中学生1点

○全国農業協同組合中央会会長賞〔賞状と副賞〕

半紙の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点
条幅の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)〔賞状と副賞〕

半紙の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点
条幅の部:小学生低学年1点・小学生中学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○全国共済農業協同組合連合会会長賞〔賞状と副賞〕

金賞……半紙の部:各学年1点、条幅の部:各学年1点

銀賞……半紙の部:各学年2点、条幅の部:各学年2点

銅賞……半紙の部:各学年3点、条幅の部:各学年3点

佳作……半紙の部:各学年7点、条幅の部:各学年7点

なお、全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

このほか、農林水産大臣賞、文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して優秀学校賞を授与します。

9. 入賞者の発表

(1) 県コンクール審査

①結果につきましては、12月上旬に参加学校へ文書をもって連絡します。

②金賞入賞者を対象に、表彰式を行います。

(2) 全国コンクール審査

①結果につきましては、ホームページや適当と判断した新聞・雑誌等において発表します。また、2月中旬に全国コンクール参加学校へ文書をもって連絡します。

②大賞入賞者を対象に、表彰式を行います。

(3) その他

・金賞および大賞作品については、本会主催展示会への掲示および適当と判断した展示会への貸出をすることとします。

・愛知県下JAのHPやSNS・広報誌等において、作品・氏名・学校名等掲載することがありますのでご了承ください。

県・全国コンクール入賞者については、作品をはじめ、氏名・学校名等について、「各機関誌」、「日本農業新聞」紙上および適当と判断した新聞・雑誌等において発表することがありますのでご了承ください。

10. 著作権等の扱いについて

応募作品の著作権および作品の二次使用等に関する一切の権限(著作者人格権を侵害しない程度の加工を含む)は、応募のときから期間の制限なく全国共済農業協同組合連合会および愛知県下JAに帰属するものとします。

11. 個人情報について

応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用いたします。また、入賞者については、上記9.のとおりいたしますのでご了承ください。

お願い

○締切期日は厳守してください。

○応募者名簿の作成にあたっては、所定の名簿用紙を使用してください。

○応募作品の送付に際しては、作品を破損しないよう注意してください。

○募集規定に反するものは審査の対象外となりますので注意してください。

○応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。

第78回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール実施要綱

- 1 趣 旨 私達の街をみんなの力で明るく、安心して暮らせる地域にするために、お互いに助け合っていきたいものです。学校教育においても、このような「たすけあい」の心を培うよう配慮されていることと思いますが、この作品コンクールを通じて児童生徒の社会福祉に対する理解をより一層深め、「たすけあい」の心を育成するために実施します。
- 2 主 催 豊田市共同募金委員会
豊田市社会福祉協議会
- 3 後 援 豊 田 市
豊田市教育委員会
- 4 応募資格 豊田市内の小・中学校、特別支援学校の児童生徒
- 5 推薦方法 校内で応募のあった作品について、「令和8年度学校生徒数」内『推薦上限数』を超えないように、様式1「第78回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール推薦調書」を用いて推薦してください。表中の『推薦上限数』は書道・ポスターを合わせた上限で、書道・ポスターの推薦比率は自由です。
また作品総数を様式1の下段「応募総数」欄へ書道・ポスター別に記入してください。

6 応募部門

【書道の部】

小学校3年以上中学校3年までとし、次の課題のうちいずれか1点とします。

他学年の部の字を書いた作品は、審査の対象外となります。（資料1参照）

○小学校3・4年の部

ぼきん、赤いはね、たすけあい

○小学校5・6年の部

共同募金、赤い羽根、思いやり

○中学校の部

共同募金運動、赤い羽根募金、地域福祉活動

※注意（1）用紙は書道用半紙（24.2cm×33.3cm程度）とします。

（2）書体は自由ですが、墨書で縦書きとします。

（3）表面に筆で学年、氏名を必ず記入してください。学校名の記入は任意です。

（4）裏面右下には様式2を用いて、学校名、学年、氏名、ふりがなを記入し貼付してください。

[ポスターの部]

小学校1年生以上中学校3年生までとし、たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金等の意味を含んだものとし、画材は自由です。また、図画のみの作品についても応募可能です。

※注意(1) 画用紙の大きさは、小・中学校全学年を通じて四つ切(縦54センチ横38センチ)程度とします。

(2) 上記の規格以外の画用紙を使用した場合や、赤十字募金、ユニセフ募金等他の募金、難民救済等、共同募金の配分対象ではない内容の作品は、審査の対象となりません(共同募金は、国内の福祉活動を進めるために使われています)。また、文字の誤りについてもご注意ください。(資料1参照)

(3) 裏面右下には様式2を用いて、学校名、学年、氏名、ふりがなを記入し貼付してください

共同募金に関する詳細情報は、愛知県共同募金会ホームページ (<http://www.aichi-akaihane.or.jp/>) をご覧いただくか、愛知県共同募金会までお問い合わせください。

7 提出先 推薦作品を貴校の地区の窓口までお持ち寄りください。

○旧豊田市内の学校の方

豊田市共同募金委員会

錦町1丁目1番地1 豊田市福祉センター内	34-1131
----------------------	---------

○旭地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 旭支所

池島町屋ヶ平22番地 豊田市老人福祉センターぬくもりの里内	68-3890
-------------------------------	---------

○足助地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 足助支所

足助町東貝戸10番地 豊田市介護予防拠点施設足助まめだ館内	62-1857
-------------------------------	---------

○稲武地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 稲武支所

桑原町中村5番地 豊田市稲武福祉センター内	82-2068
-----------------------	---------

○小原地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 小原支所

沢田町梅ノ木574番地 豊田市小原福祉センター内	65-3350
--------------------------	---------

○下山地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 下山支所

神殿町中切7番地2 豊田市下山保健福祉センターまどいの丘内	90-4005
-------------------------------	---------

○藤岡地区の学校の方

豊田市共同募金委員会 藤岡支所

藤岡飯野町坂口1207番地2 豊田市藤岡福祉センターふじのさと内

76-3606

※各事務所は土・日・祝（豊田市福祉センターのみ日・月・祝）が休業です。

- 8 提出期限 別紙推薦調書を添えて、旧豊田市内の学校の方は、令和8年9月2日(水)までに、旧豊田市内以外の学校の方は、令和8年9月1日(火)までに推薦作品をお持ち寄りください。期限を過ぎた場合、審査会に間に合わない恐れがございますのでご了承ください。
- 9 審査 審査会を設け、書道、ポスターごとに、次のとおり入賞者を決めます。
- (1) 特賞 小学校の部・中学校の部に分け、書道、ポスターごとに選びます。
- ・豊田市長賞（小学校の部・中学校の部）（各1名）
 - ・豊田市議会議長賞（小学校の部・中学校の部）（各1名）
 - ・豊田市教育委員会賞（小学校の部・中学校の部）（各1名）
 - ・豊田市共同募金委員長賞（小学校の部・中学校の部）（各1名）
 - ・豊田市社会福祉協議会長賞（小学校の部・中学校の部）（各1名）
- (2) 入選 本会への推薦作品のうち、特賞を除いた全作品。
- 10 表彰 県審査による入賞者全員に、それぞれ賞状ならびに副賞を授与する。
また、各校に作品を提出した参加者については、参加賞を差し上げます。
- 11 展示 本会で特賞となった作品については、愛知県共同募金会に送付して第二次審査の対象となります。第二次審査の入賞者は、令和8年10月中旬より「NHK名古屋放送センタービル1階プラザウェーブ21」において展示（予定）します。
- 12 作品返却 ご提出いただいた作品は、賞状・記念品・参加賞とともに12月頃にお返しします。
具体的な日程は後日ご連絡いたします。
- 13 個人情報 応募者の個人情報は、当コンクールに関する連絡・発表・通知・発送等業務に必要な範囲で使用します。特に、推薦のあった作品については、結果発表により氏名や学年、学校名等が公開されることがあります。
コンクールへの参加を希望する児童生徒およびその保護者には、個人情報が上記の目的で使用されることの承諾を得てください。

参考資料

愛知県共同募金会における審査会では、書道、ポスターごとに各学年を通じて、下記のとおり入選者を決定します。

1 特 賞

- ・愛知県知事賞（小学生の部・中学生の部）
- ・名古屋市長賞（小学生の部・中学生の部）
- ・愛知県教育委員会賞
- ・名古屋市教育委員会賞
- ・愛知県社会福祉協議会長賞（小学生の部・中学生の部）
- ・東海テレビ福祉文化事業団賞
- ・中日新聞社会事業団賞
- ・朝日新聞厚生文化事業団賞
- ・愛知県共同募金会長賞（小学生の部・中学生の部）

2 審査員特別賞（小学生の部・中学生の部）

3 金賞 15点

4 銀賞 25点

5 佳作

「赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール」審査対象外作品の例について

豊田市共同募金委員会

作品コンクールの開催にご協力を賜り、まことにありがとうございます。
さて、例年ご推薦いただく作品の中には、共同募金の趣旨に沿っておらず、審査会への出品に不適格になるものが少なくありません。

下記に挙げるものは、審査会に出品できない作品の一例です。

以下の事項に該当する作品は推薦対象から除いていただきますようお願い申し上げます。

記

【ポスターの場合】

例 1) 赤十字のマークが描いてある。羽根の色が赤くない。⇒対象外

⇒ 赤十字は「日本赤十字社」のシンボルです。

共同募金のシンボルは『赤い羽根』です。

他の色は他団体が使用しています（例：青＝水難救済、緑＝緑化推進）

他団体のシンボルが描かれていたり羽根が赤くなかったりする場合は、審査の対象外になります。

例 2) 地球が描いてある。「世界を救う」「難民のため」等のフレーズがある。⇒対象外

⇒ 共同募金は、集められた地域の福祉のために主に活用されます。

例えば、豊田市で集められた募金は、愛知県と豊田市のために使われます。

地球が描いてあると「世界全体を対象とする」と認識されてしまう恐れがあります。

また、難民救済など他の募金を想起させるフレーズも共同募金の趣旨から外れています。
よって、いずれの場合も審査の対象外となります。

※災害時には県外を支援することもあるため、日本地図は対象となります。

例 3) 「赤い羽」と書いてある。⇒対象外

⇒ 『はね』は『羽根』と表記しなければなりません。

文字・送り仮名の誤り、単語の脱字等は、審査の対象外となります。

例 4) 病院や注射器が描いてある。⇒対象外

⇒ 共同募金は、医療活動を対象としていません。

よって、病院や医療機器などの医療活動を連想させるものも、共同募金の趣旨から外れてしまうため、審査の対象外となります。

【書道の場合】

例 1) 小学5年生の児童が「地域福祉活動」と書いた作品を提出した。⇒対象外

⇒ 小学校5・6年生の部で定められた作品は「共同募金、赤い羽根、思いやり」です。

「地域福祉活動」は、「共同募金運動、赤い羽根募金」とともに中学校の部に定められています。

他学年の部の字を書いた作品は、審査の対象外となります。

例 2) 表面に学年・氏名が記入されていない。⇒対象外

⇒ 裏面に名札を付けていただいても、表面への学年・氏名の記入は必須項目です。

どちらか一方でも記載がない場合は、審査の対象外となります。

※学校名は不要です。また、氏名の字の巧拙は審査には反映されません。

連絡： 豊田市共同募金委員会 川手

〒471-0877 豊田市錦町1-1-1豊田市福祉センター

審査の対象外となる作品例

ポスター例：赤十字のマークが書いてある・地球が描かれている等、共同募金の趣旨から外れた絵が描かれている。



書道例 1：小学 5 年生の児童が、中学生の部の課題を書いている



書道例 2：表面に学年・氏名がない





1 募集目的

将来を担う子どもたちに「水道・下水道の必要性」と「水環境保全」の大切さを理解してもらい、教育現場に限らず幅広く市民理解を求めながら、水循環への関心を高めることを目的とするものです。

2 主 催 豊田市上下水道局

3 募集概要

(1) 応募資格 豊田市内小学校4～6年生の児童

(2) 募集内容 水道・下水道の役割、仕組み、使い方、水循環などに関する内容

(3) 応募条件

①用紙の規格

四つ切り画用紙

②表現方法

画材は自由（ただし、デジタルによる作成は不可）。
縦書き・横書きは問いません。

③応募点数

一人一点

④記名方法

出品票（ラベル）に学校名・学年・氏名（ふりがな）・部門（水道の部・下水道の部）を必ず明記し作品の裏面左下に貼ってください。

⑤その他

- ・応募作品は**自作、未発表で、著作権その他第三者の権利を侵害しない作品**に限ります。また、**生成 AI によって制作したものは応募できません**。
- ・ポスターに書き込む文字は自由ですが、水道・下水道に関する文字を必ず入れてください。

(例)「みんなで飲もうよ 水道水」「安全・安心な 豊田の水道水」

「9月10日は下水道の日」「下水道 きれいな水を ありがとう」

(4) 作品の提出期日 **令和8年9月9日（水）午後5時まで**

* 学校単位でとりまとめのうえ、上記期日までに提出してください。

* 作品提出に際し、別紙の「**応募者名簿**」を添付してください。

(5) 作品の提出先 豊田市上下水道局総務課（豊田市役所西庁舎3階）

(6) 入賞作品の発表等 入賞については、学校を通じて本人に連絡します。

(7) そ の 他

①応募作品は審査後、主催者がコメントを付して12月頃に返却予定です。

※入賞作品は1月頃に返却予定です。

②入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は、豊田市上下水道局に移転します。

③入賞作品については、学校名、学年、氏名を公表し、豊田市上下水道局の広報・広聴活動（ホームページ、市公式SNS、印刷物、工事看板、展示会等）に使用することがあります。また、使用にあたり、作品の一部切除（トリミング）等を行うことがあります。

④募集に当たり御記入いただいた個人情報は、本募集に関連する用途以外の目的には使用しません。

令和8年度

大募集

水道・下水道ポスター コンクール

たいしょうしゃ
対象者

豊田市内小学校4～6年生の児童

さんかしよう
参加賞あるよ！

ぼしゅう
募集作品

テーマ

水道や下水道の役割・仕組み・使い方・水循環に関する内容

サイズ

四つ切り画用紙(作品はタテ・ヨコどちらもよい)

にゅうしょう
入賞

さいゆうしゅうしょう
最優秀賞
水道の部・下水道の部

ゆうしゅうしょう
優秀賞

とく せん
特選

にゅう せん
入選

にゅうしょう
入賞者全員に賞状と賞品(図書カード)があるよ

★ 一日上下水道局長(お仕事体験)に招待するよ

ていしゅつ
提出方法

ポスターは学校の先生に提出してください。

※提出期限は学校の先生に聞いてください。



令和7年度 最優秀賞作品

ぬりのこしがないように色をぬろう！

水道や下水道についての文字を必ず入れてね！

(例 安全・安心な豊田の水道水、ありがとう下水道 など)



水道の部



下水道の部

一日上下水道局長
(お仕事体験)

問合せ 豊田市 上下水道局 総務課(そうむか)

電話: 0565-34-6653

メール: jyogesuisoumu@city.toyota.aichi.jp

令和 8 年度 交通安全作品募集要領

1 募集目的

作品の制作を通じて、作者自身の交通安全意識を高め、また作品を公開することにより、広く交通事故撲滅の願いをアピールすることを目的とする。

2 募集作品

作品の種類	ポスター	標語	作文・手紙
テーマ	① とまってくれてありがとう運動（※1）の推進 （例：歩行者の交通事故防止、横断歩道を渡るときは手をあげる、反射材の活用、ドライバーとのアイコンタクト 等） ② こども・高齢者の交通事故防止 （例：道路は飛び出さない、道路で遊ばない、免許返納 等） ③ 自転車の安全利用促進（※2） （例：二人乗り・並進等の危険運転の禁止、夜間のライト点灯、ヘルメットの着用促進、ながら運転（スマホ・イヤホン）防止、自転車保険加入、交通ルール遵守、歩行者保護 等） ④ ドライバーの安全運転促進（※3） （例：制限速度を守る、歩行者優先運転の推進、飲酒運転の根絶、ライト活用（夕暮れ時の早め点灯・夜間ハイビーム）、ながらスマホの禁止、あおり運転防止 等） ⑤ 上記以外の交通安全全般		【作文】交通安全への思いや、交通事故防止のために日頃から実践していること、交通事故の体験など 【手紙】交通安全に関する日頃の思いや感謝の気持ちなどを綴った手紙 ※〇〇さんへという書き出しで作成すること 例：「家族へ」や「ボランティアさんへ」など
規格等	4つ切り画用紙	はがきサイズの内紙	【作文】400字詰め原稿用紙4枚以内（題名・氏名含む） 【手紙】便箋1枚程度
応募点数	1人1点	1人1点	1人1点

3 応募資格

豊田市在住又は在学・在勤の方

4 提出先

豊田市交通安全市民会議事務局（豊田市役所南庁舎4階 交通安全防犯課内）

5 提出方法

ポスター：持参（作品保護のため） 標語及び作文、手紙：持参又は郵送

- ・いずれの作品についても小学生、中学生及び高校生の応募者は学校を通じて応募すること
- ・作品の裏面に、学校を通じて応募の場合は別に示す個人票を糊付けし、一般応募の場合は氏名、住所、年齢、電話番号、テーマ番号（ポスター・標語のみ）を明記すること
- ・締切り後の応募、規格外の応募、規定応募点数を超える応募については審査対象としない

6 提出期限

令和8年9月7日（月）

第25回 わたしの好きな農作物 図画コンクール



課 題

主 催



好きな農作物や農作業風景など、
農業を題材として自由に取り組んで下さい。

作品の規格

- ①用 紙：四ツ切サイズの画用紙（54cm×38cm）を使用（多少の誤差は可）。
- ②画 材：特に制限しません
- ③応募票：作品の裏面の右下につけて下さい。
- ④その他：作品の裏にも学校名・学年・組・氏名を記入して下さい。
注）次のような作品は、審査対象外とします。
【審査対象外】
 - ・スローガンや標語など文字を入れたポスターのような作品
 - ・固有の名称（特定の人物名、会社名等）が記入されている作品
 - ・紙、木片、石などを貼りつけた作品
 - ・他のコンクールに出品した作品

応募条件

- ①応募資格：JAあいち豊田の管内（豊田市・みよし市）の小学校及び、中学校に在籍する児童・生徒とし、1人1点の応募に限ります。
 - ②応募方法：学校を通じて応募して下さい。
 - ③その他：入賞に関係なく応募作品の返却は致しません。
- なお、著作権等の応募作品に関する権利は、あいち豊田農業協同組合に帰属するものとします。
応募に係る個人情報は、あいち豊田農業協同組合の個人情報保護方針に従い適正に取り扱います。

応募期限 令和8年9月7日(月)

応募票貼付位置
(たて画の場合)
作品裏面

〇〇小学校 ●年●組 〇〇〇〇〇〇〇〇	応募票
---------------------------	-----

(よこ画の場合)
作品裏面

〇〇小学校 ●年●組 〇〇〇〇〇〇〇〇	応募票
---------------------------	-----

キリトリセン

第25回JAあいち豊田「わたしの好きな農作物」図画コンクール

題 名		
学校名		年 組
ふりがな		
氏 名		

1. 趣 旨

JA共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代をになう小・中学生にも伝えていき、交通安全への意識を高め幅広く社会に呼びかけるとともに、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかることを目的として、小・中学生を対象とした「交通安全ポスターコンクール」を開催します。

本年度もさらに広く募集し、一層の充実をはかりたいと思いますので皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

2. 応募資格および応募点数

農業協同組合(以下「JA」という。)の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部(以下「小・中学校」という。)に在籍する児童・生徒とし、応募点数は1人につき1点とします。なお、運営上、地域によってはご参加いただけない場合があります。

3. 応募方法

小・中学校からJAを経て、全国共済農業協同組合連合会愛知県本部(「JA共済連愛知」)宛に応募することとします。なお、個人や絵画教室からの直接のご応募はできません。

(1)応募作品: 参加する小・中学校は児童・生徒から提出された全作品のうちから、**学年ごとに優秀作品1点を選定し、所定の名札を貼りつけ、JAに提出してください。**

(2)応募者名簿: 小・中学校は所定の応募者名簿に**優秀作品者の氏名を記載し、作品とともにJAに提出してください。**なお、**一般作品(優秀作品以外)については、点数のみ記載報告してください。**(一般作品についても参加賞の対象となります。)

※入賞された場合、応募者名簿・名札に記載された漢字氏名にて賞状を作成しますので、記入誤りがないようご注意ください。

※所定の応募者名簿・名札は参加学校へ配付します。

4. 課 題

(1)交通安全を訴えるためのポスターとします。

①子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター

(児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。)

②運転者向けの交通安全ポスター

(自動車[農耕作業用自動車を含む]・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。)

(注1) 交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反しているものや標識の書き間違い、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。また、模作であることが判明した場合、受賞を取り消します。

(注2) 農耕作業用自動車を描く場合は、公道での交通事故の防止を呼びかけるものが対象となります。

5. 作品の応募基準

- (1) 規 格 “四つ切サイズ(約54cm×約39cm)”
- (2) 画 材 描画材料は特に制限をもうけません。
(クレヨン、クレパス、水彩絵具、ポスターカラー、貼り絵、版画、その他)
- (3) 学校・氏名等の記入 作品の裏面へ学校名・学年・氏名を記入してください。
- (4) 名札の様式 所定の名札に学校名、学年、氏名、フリガナを下記〈例〉のとおり明記し、作品の左下に必ず貼りつけてください。なお、名札が貼られていない場合、審査対象外としますのでご了承ください。

〈例〉

(作 品)	
県 名	愛 知 県
フリガナ	アヅマノ
学 校 名	〇〇〇市・町・村立 〇〇〇学校
学 年	〇 年
フリガナ	キョウサイタロウ
氏 名	共 済 太 郎
J A 名	〇〇〇農業協同組合

12cm

8cm

●縦書作品の場合

(作 品)

名札

●横書作品の場合

(作 品)

名札

- 名札がとれる場合があるため、作品の裏面にも学校名・学年・氏名を記入してください。
- 作品の提出にあたっては、折目がついたり破損したりしないよう注意してください。
- 名前の誤りが多く見受けられますので、十分確認のうえ、楷書で正確に記入してください。

(2)全国コンクール

①全国コンクールへの参加作品

県コンクールの金賞作品のうち、特に優れた作品9点(各学年1点)を選出し、全国コンクールへの参加作品とします。

②審査・賞

全国コンクールでは審査会(審査員:多摩美術大学名誉教授(アートディレクター)中島祥文氏、武蔵野美術大学名誉教授 大坪圭輔氏、内閣府、警察庁、文部科学省、その他)において次の各賞を選定・授与します。

○内閣府特命担当大臣賞〔賞状と副賞〕

小学生低学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○農林水産大臣賞〔賞状と副賞〕

小学生低学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○警察庁長官賞〔賞状と副賞〕

小学生低学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○文部科学大臣賞〔賞状と副賞〕

小学生低学年1点・小学生高学年1点・中学生1点

○家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)〔賞状と副賞〕

小学生低学年2点・小学生高学年2点・中学生2点

○全国共済農業協同組合連合会会長賞〔賞状と副賞〕

金賞……………各学年1点

銀賞……………各学年2点

銅賞……………各学年3点

佳作……………各学年7点

なお、全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

このほか、内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞および文部科学大臣賞のいずれかを受賞した者の在籍する学校に対して優秀学校賞を授与します。